

政策・方針決定過程への女性の参画

1 各分野における『指導的地位』に女性が占める割合

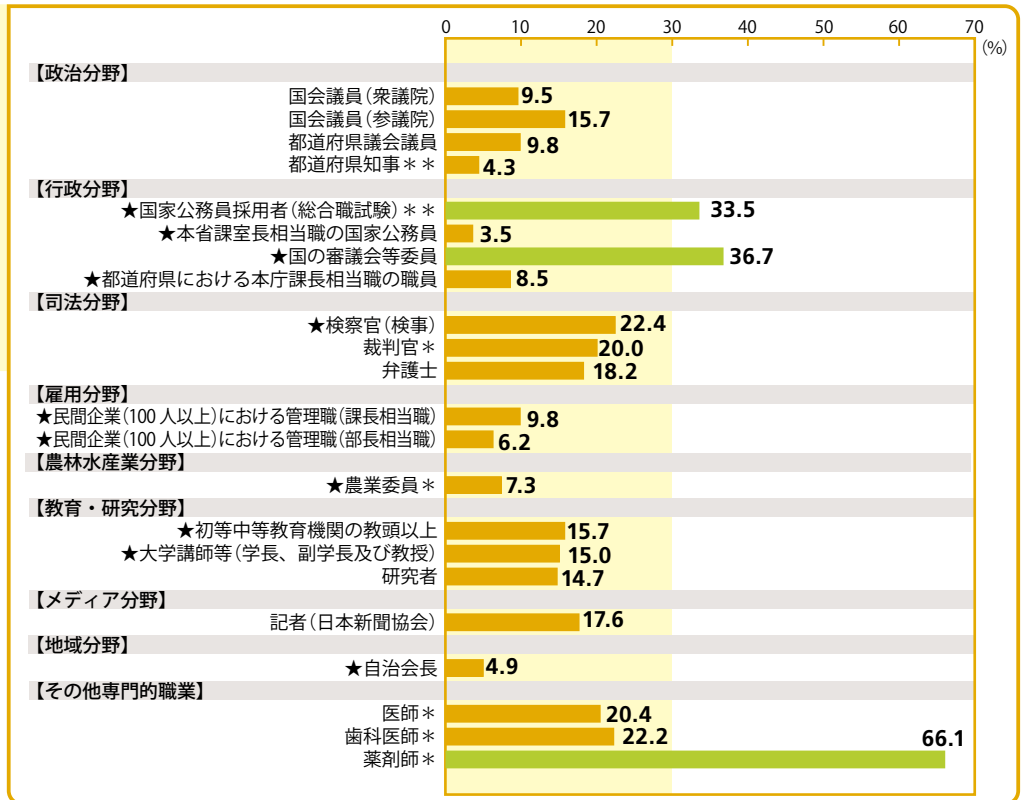
社会のあらゆる分野において、2020年までに指導的地位※に女性が占める割合を少なくとも30%程度とする目標を設定し、取組を進めています。

※「指導的地位」の定義

- ① 議会議員
- ② 法人・団体等における課長相当職以上の者
- ③ 専門的・技術的な職業のうち特に専門性が高い職業に従事する者

備考

1. 内閣府「女性の政策・方針決定参画状況調べ」（平成27年12月）より一部情報を更新。
 2. 原則として平成27年値。ただし、*は26年値。*は28年値。
- なお、★印は、第4次男女共同参画基本計画において当該項目が成果目標として掲げられているもの。

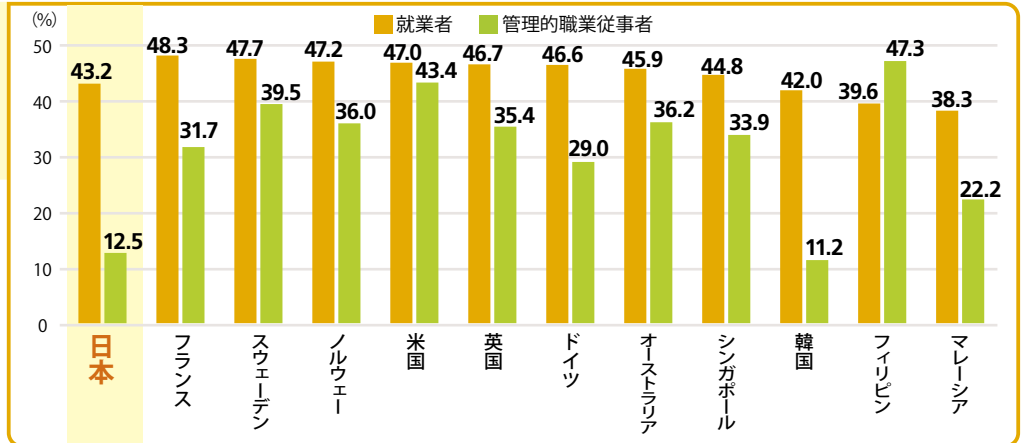


2 就業者及び管理的職業従事者に占める女性の割合(国際比較)

就業者に占める女性割合に比べ、管理的職業従事者に占める女性の割合は、国際的に見て低い水準にとどまっています。

備考

1. 総務省「労働力調査(基本集計)」（平成27年）、ILO "ILOSTAT" より作成。
2. 日本、フランス、スウェーデン、ノルウェー及び英国は2015(平成27)年、米国は2013(平成25)年、その他の国は2014(平成26)年の値。
3. 総務省「労働力調査」では、「管理的職業従事者」とは、就業者のうち、会社役員、企業の課長相当職以上、管理的公務員等をいう。また、「管理的職業従事者」の定義は国によって異なる。



3 GGI (ジェンダー・ギャップ指数)

GGIはスイスの非営利財団「世界経済フォーラム」が独自に算定したもので、4分野のデータ(※)から構成された男女格差を測る指数です。

我が国は、145か国中101位(前回(平成26年)は142か国中104位)で、依然として政治・経済分野の値が低い状況です。

順位	国名	GGI値
1	アイスランド	0.881
2	ノルウェー	0.85
3	フィンランド	0.85
4	スウェーデン	0.823
5	アイルランド	0.807
6	ルワンダ	0.794
7	フィリピン	0.79
8	スイス	0.785
⋮	⋮	⋮
101	日本	0.67

分野ごとの順位(日本)

分野	順位	値
経済	106位	0.611
教育	84位	0.988
保健	42位	0.979
政治	104位	0.103

世界経済フォーラム

"The Global Gender Gap Report 2015" より作成。

※各分野のデータ

- 経済分野：労働力率、同じ仕事の賃金の同等性、所得の推計値、管理職に占める比率、専門職に占める比率
- 教育分野：識字率、初等・中等・高等教育の各在学率
- 保健分野：新生児の男女比率、健康寿命
- 政治分野：国会議員に占める比率、閣僚の比率、最近50年の国家元首の在任年数